

プレスリリース [2022 年 4 月 15 日]

(計 2 枚)

森村誠一氏を 6 人目の町田市名誉市民として顕彰しました

2022 年 4 月 1 日に、市内在住で作家の森村誠一氏を町田市名誉市民として顕彰しました。森村氏で、町田市名誉市民は 6 人目です。

■ 功 績

森村氏は、1969 年 6 月、本格推理小説「高層の死角」で第 15 回江戸川乱歩賞を受賞し、本格的に作家デビューを果たされました。その後、1970 年代の推理小説ブームを牽引し、代表作「人間の証明」はベストセラーとなり、推理作家としての確固たる地位を築かれました。

また、2002 年「町田市文学館開設準備懇談会」の会長に就任いただき、2006 年 10 月の町田市文学館ことばらんの開館に向けて、多大なご尽力をいただきました。

さらに、2010 年には森村氏の貴重な原稿や直筆ノート等 236 点をご寄贈いただくなど、町田市の文学・文化発展に大いに貢献されました。

■ 表彰歴等

- 1969 年 第 15 回江戸川乱歩賞（「高層の死角」）
- 1973 年 第 26 回日本推理作家協会賞（「腐蝕の構造」）
- 1974 年 第 10 回小説現代ゴールデン読者賞（「空洞の怨恨」）
- 1976 年 第 3 回角川小説賞（「人間の証明」）
- 2003 年 第 7 回日本ミステリー文学大賞
- 2008 年 第 10 回加藤郁乎賞（「小説道場」）
- 2011 年 第 45 回吉川英治文学賞（「悪道」）

■ 顕彰式

顕彰式は森村氏ご本人の意向により執り行いません。森村氏へは 4 月 11 日に名誉市民証及び記念品を贈呈しました。

■ 町田市名誉市民

市民又は市に縁故の深い者で、公共の福祉の増進、学術、芸術その他の文化の興隆又は地方自治の進展に寄与し、もって市民の生活及び文化に貢献し、その功績が顕著で市民の尊敬を受けるものに対して、町田市名誉市民の称号を贈る。（町田市名誉市民条例第 2 条）

■ 過去の名誉市民受章者

1998年2月	版画家	畦地梅太郎氏、
	文筆家	白洲正子氏
2014年5月	造形美術家	三橋國民氏
2018年5月	指揮者	荒谷俊治氏
2021年9月	工学博士	伊賀健一氏

■ 本件に関するお問い合わせ先

政策経営部 秘書課 課長 鈴木 TEL 042-724-2100